

日付は記入日を記載してください。

令和7年4月1日

山形県知事 吉村 美栄子 殿

申請者 住 所 山形市松波二丁目8-1  
氏名又は名称 まつなみ卸株式会社  
代表者氏名 代表取締役 松波 太郎

申請者 住 所 米沢市〇〇町1-1  
氏名又は名称 株式会社おきたま製造  
代表者氏名 代表取締役 置賜 次郎

申請者 住 所 三川町〇〇1-1  
氏名又は名称 しょうない  
代表者氏名 代表 庄内 花子

4者以上で申請する場合は、  
適宜行を追加してください。

山形県県産品輸出緊急対策事業費補助金交付申請書

山形県県産品輸出緊急対策事業費補助金について、1,200,000円を交付されるよう、山形県補助金等の適正化に関する規則第5条の規定により関係書類を添付して申請する。

補助金の交付申請額（別記様式第3号\_所要額計算書の(D)欄の合計額）を記載してください。

## 1 補助事業の内容

(1) 事業実施期間 令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日
(2) 事業の目的 〇〇〇〇により海外における〇〇の需要が高まっていることから、〇〇の展示会に出展し、新たな取引へ結びつける。
海外展開に取り組む背景（社会情勢や海外ニーズや国内展開の課題など）と取り組みの目標や得られる効果をできるだけ具体的に記載してください。
(3) ターゲットとする国・地域 〇〇 複数国をターゲットとする場合は、すべての名称を記載してください。
(4) ターゲットとする国・地域の選定理由 〇〇では、〇〇のニーズがあり、他の国に比べ〇〇の関税も低いことから、新規の販路開拓市場として有望であり、〇〇の展示会は、〇〇でも最大規模で、毎年〇〇人のバイヤーが訪れており、新たな取引先開拓が期待できる。
ターゲット国のニーズ及び規制等も踏まえて、具体的に記載してください。
(5) 事業の実施内容の詳細 〇〇展示会に出展し、来場するバイヤーと商談を行うとともに現地ニーズを探る。また、展示会後に〇〇輸入業者を訪問し、〇〇〇〇製品を売り込む。
<展示会の概要> ・主催者：〇〇 ・会場：〇〇コンベンションセンター ・会期：令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日 ・出展対象品目 食品、飲料、〇〇 ・来場者数 〇〇〇〇人、出展者数 〇〇社
実施する見込みのある取り組み内容はすべて記載してください。事業計画に記載がなかったものは補助対象になりません。
(6) 現地渡航予定者 渡航者①：まつなみ卸株式会社 代表取締役 松波 太郎 渡航者②：株式会社おきたま製造 海外営業部長 〇〇 〇〇
(7) 事業の目標及び事業の実施により見込まれる効果等 自社製品に対するニーズの把握、ターゲット国での人脈形成 商談件数 〇件、商談成立件数 〇件、商談成立額 〇〇〇円
数値目標も設定のうえ、具体的に記載してください。

現時点の想定スケジュールで記載してください。  
4者以上で申請する場合は、適宜列を追加してください。

2 補助事業のスケジュール

実施時期	実施内容		
	事業者①名称 まつなみ卸株式会社	事業者②名称 株式会社おきたま製造	事業者③名称 しょうない
令和〇年 〇月〇日	〇〇展示会の出展申込み	同左	同左
令和〇年 〇月～〇月	展示会出展準備	同左	同左
令和〇年 〇月〇日～ 〇月〇日	展示会出展	同左	
令和〇年 〇月〇日	現地輸入業者と商談	同左	
令和7年 〇月	商談フォローアップ	同左	同左
令和7年 〇月	精算・支払い	同左	同左
令和7年 〇月〇日	事業完了	事業完了	事業完了

現時点の想定で記載してください。  
 申請後に製品が変更になっても構いません。  
 製品数に応じて適宜行を追加してください。

3 海外販路開拓に取り組む県産品の内容

事業者①名称	まつなみ卸株式会社	
製品名	製造事業者名・ 製造施設所在地	製品の概要
〇〇〇	もがみ製造株式会社 新庄市〇〇11-11	□□□□を使用した××

事業者②名称	株式会社おきたま製造	
製品名	製造事業者名・ 製造施設所在地	製品の概要
〇〇〇	株式会社おきたま製造南陽工場 南陽市△△町2-2	□□□□を使用した××

事業者③名称	しょうない	
製品名	製造事業者名・ 製造施設所在地	製品の概要
〇〇〇	しょうない 三川町〇〇1-1	□□□□を使用した××

## 別記様式第2号

## 構成事業者概要書

## 事業者①（代表者）

名称	まつなみ卸株式会社		
代表者役職・氏名	代表取締役 松波 太郎		
本社所在地	山形市松波二丁目8-1		
製造施設所在地	(卸・小売業の場合は記載不要)		
資本金・出資金	〇〇,〇〇〇,〇〇〇円		
従業員数	〇〇人		
創業・創立日(西暦)	〇〇〇〇年 〇月 〇日		
業種	<input type="checkbox"/> 食品製造業 <input type="checkbox"/> 工芸品等製造業 <input checked="" type="checkbox"/> 卸売業 <input type="checkbox"/> 小売業		
担当者の役職及び氏名	役職	〇〇	氏名 〇〇 〇〇
連絡先	電話	〇-〇〇-〇〇	E-mail ××@××.com

## 事業者②

名称	株式会社おきたま製造		
代表者役職・氏名	代表取締役 置賜 次郎		
本社所在地	米沢市〇〇町1-1		
製造施設所在地	南陽市△△町2-2		
資本金・出資金	〇〇,〇〇〇,〇〇〇円		
従業員数	〇〇人		
創業・創立日(西暦)	〇〇〇〇年 〇月 〇日		
業種	<input checked="" type="checkbox"/> 食品製造業 <input type="checkbox"/> 工芸品等製造業 <input type="checkbox"/> 卸売業 <input type="checkbox"/> 小売業		
担当者の役職及び氏名	役職	〇〇	氏名 〇〇 〇〇
連絡先	電話	〇-〇〇-〇〇	E-mail ××@××.com

## 事業者③

名称	しょうない		
代表者役職・氏名	代表 庄内 花子		
本社所在地	三川町〇〇1-1		
製造施設所在地	同上		
資本金・出資金	〇〇,〇〇〇,〇〇〇円		
従業員数	〇〇人		
創業・創立日(西暦)	〇〇〇〇年 〇月 〇日		
業種	<input checked="" type="checkbox"/> 食品製造業 <input type="checkbox"/> 工芸品等製造業 <input type="checkbox"/> 卸売業 <input type="checkbox"/> 小売業		
担当者の役職及び氏名	役職	〇〇	氏名 〇〇 〇〇
連絡先	電話	〇-〇〇-〇〇	E-mail ××@××.com

補助金所要額計算書

4者以上で申請する場合は、適宜行を追加してください。

事業者名称	経費区分	(A) 補助対象経費 支出額(税抜)	(B) (A) × 1/2 (千円未満切捨)	(C) 補助基準額	(D) 補助金所要額(B) 又は(C)のいずれ か低い額	(E) 自己資金 (A)-(D)	経費内訳
事業者① まつなみ卸 株式会社	旅費	250,000円	その他は補助対象事業者ごとに 補助対象経費の合計額の2分の 1までとします。2分の1を超 えた部分は補助対象外となりま す。(手引き5ページ)	500,000円	500,000円	750,000円	航空券代170,000円、宿泊費30,000円、 交通費30,000円、前後泊費20,000円
	出展料	150,000円					〇〇〇出展料150,000円
	賃借料	円					
	通訳費	300,000円					通訳費1日100,000円×3日
	輸送費	50,000円					海外輸送費50,000円
	その他	500,000円					出展サポート委託料500,000円
	計	1,250,000円					625,000円
事業者② 株式会社お きたま製造	旅費	230,000円	/	500,000円	500,000円	730,000円	航空券代170,000円、宿泊費30,000円、 交通費30,000円
	出展料	150,000円					〇〇〇出展料150,000円
	賃借料	円					
	通訳費	300,000円					通訳費1日100,000円×3日
	輸送費	50,000円					海外輸送費50,000円
	その他	500,000円					出展サポート委託料500,000円
	計	1,230,000円					615,000円
事業者③ しょうない	旅費	円	この金額が交付申請額とな ります。5者以上でグル ープを構成する場合、1グ ループあたり2,500,000円が 上限となります。	500,000円	200,000円	200,000円	
	出展料	150,000円					〇〇〇出展料150,000円
	賃借料	円					
	通訳費	円					
	輸送費	50,000円					海外輸送費50,000円
	その他	200,000円					出展サポート委託料500,000円のうち 200,000円
	計	400,000円					200,000円
合計		2,880,000円	1,440,000円		1,200,000円	1,680,000円	

(A)欄に入力している  
金額と経費内訳の合計  
額は必ず一致するよう  
にしてください。

そのほか2分の1を超える  
場合は、このように記載し、  
(A)欄には2分の1までの金  
額を入力してください。

(様式1)

事業者ごとに作成してください。

# 申請書類確認書

商号又は名称 : まつなみ卸株式会社

代表者役職・氏名 : 代表取締役 松波 太郎

山形県県産品輸出緊急対策事業費補助金の申請にあたり、補助要件を満たしていること、申請書類が揃っていることを確認しました。

※以下の補助要件を満たしている場合は、「要件チェック」欄に☑してください。すべての要件を満たしていない場合は、補助金を申請することはできません。

要件を満たしている場合は☑してください。	要件チェック
①3者以上の事業者でグループを形成しています。	<input checked="" type="checkbox"/>
②グループに参加するすべての事業者が、県産品（県内で製造された加工食品又は工芸品・デザイン雑貨）の製造事業者又は卸売・小売事業者のいずれかに該当します。	<input checked="" type="checkbox"/>
③グループの2分の1以上が渡航します。	<input checked="" type="checkbox"/>
④グループに参加するすべての事業者が、同一の事業で、国（独立行政法人等を含む。）及び県並びに市町村が実施する補助金等に採択されていません。	<input checked="" type="checkbox"/>

代表以外の事業者は代表以外の欄に☑

※確認した書類については、「書類チェック」欄に☑してください。書類に不足がある、補助金を申請することはできません。

書類が揃っている場合は☑してください。	書類チェック	
	代表	代表以外
①補助金交付申請書（規則別記様式第1号）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
②事業計画書（別記様式第1号）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
③構成事業者概要書（別記様式第2号）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
④補助金所要額計算書（別記様式第3号）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤申請書類確認書（様式1）※この様式	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥暴力団排除に関する誓約書（様式2）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦補助金振込口座登録依頼書（様式3）及び振込先口座の通帳の写し	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧会社案内等の会社の概要が分かるもの又は定款の写し	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨商業登記簿謄本（全部事項証明書）※3カ月以内のもの	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑩決算書の写し（直近2年間分）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑪見積書の写し ※「その他事業を実施するために特に必要と知事が認めるもの」の場合のみ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(様式2)

事業者ごとに作成してください。

## 暴力団排除に関する誓約書

私  当社は、

- 1 下記のいずれにも該当しません。将来においても該当することのないことを誓約します。
- 2 山形県の補助事業について、下記に該当する者であることを知りながら当該補助事業に関連する契約（資材、原材料及び物品の購入契約並びにその他の契約）を締結することはありません。
- 3 下記の該当の有無を確認するために、山形県から役員名簿等の提出を求められたときは速やかに提出します。また、当該役員名簿等に記載された情報等が山形県警察本部に提供されることについて同意します。
- 4 暴力団の不当な要求には応じません。また、山形県の補助事業について不当な要求を受けたときは、ただちに警察署へ通報（「110番通報等」）するとともに、山形県に報告します。
- 5 この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

### 記

- 役員等（個人である場合にはその者を、法人である場合には役員又は支店若しくは契約を締結する事務所の代表者をいう。以下同じ。）が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者（以下「暴力団員等」という。）であること。
- 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等が経営に実質的に関与していること。
- 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用する等していること。
- 役員等が、暴力団又は暴力団員等に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等直接的あるいは積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与していること。
- 役員等が、暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していること。
- 個人である場合は、指定暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第9条に規定する指定暴力団員をいう。）と生計を一にする配偶者（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。）であること。

山形県知事 殿

令和7年4月1日

日付は記入日を記載してください。

住所又は所在地 **山形市松波二丁目8-1**

商号又は名称 **まつなみ卸株式会社**

代表者職氏名 **代表取締役 松波 太郎**

本件責任者氏名 **同上**

連絡先電話番号 **023-000-0000**

担当者氏名 **同上**

連絡先電話番号 **同上**



(様式3)

事業者ごとに作成してください。

日付は記入日を記載してください。

令和7年4月1日

山形県知事 吉村 美栄子 殿

申請者 住 所 山形市松波二丁目8-1  
氏名又は名称 まつなみ卸株式会社  
代表者氏名 代表取締役 松波 太郎

山形県県産品輸出緊急対策事業費補助金振込口座登録依頼書

標記補助金について、交付決定された場合の補助金の振込先は、下記のとおりです。

記

振込先金融機関名	〇〇銀行
支店名	〇〇支店
預金の種別	普通 ・ 当 座 (どちらかに○)
口座番号	00000001
預金名義 (カナ)	カ) マツナミオロシ

※振込先口座の通帳の表紙及び1, 2 ページ目の写しを添付してください。

日付は記入日を記載してください。

令和8年2月16日

山形県知事 吉村 美栄子 殿

申請者 住 所 山形市松波二丁目8-1  
氏名又は名称 まつなみ卸株式会社  
代表者氏名 代表取締役 松波 太郎

申請者 住 所 米沢市〇〇町1-1  
氏名又は名称 株式会社おきたま製造  
代表者氏名 代表取締役 置賜 次郎

申請者 住 所 三川町〇〇1-1  
氏名又は名称 しょうない  
代表者氏名 代表 庄内 花子

4者以上で申請する場合は、適宜行を追加してください。

状況報告書を提出する場合は、「実績」のところを「状況」にしてください。

山形県県産品輸出緊急対策事業費補助金**実績**報告書

令和〇年〇月〇日付け〇〇〇第〇〇号をもって交付の通知があった山形県県産品輸出緊急対策事業費補助金について、山形県補助金等の適正化に関する規則第12条（又は第14条）の規定により、その**実績**を関係書類を添付して報告する。

交付決定通知書の右上の日付と文書番号（例：県産貿第1号）を記載してください。

状況報告書を提出する場合は、「実績」のところを「状況」にしてください。

## 1 補助事業の実績

(1) 事業実施期間 令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日	
(2) 事業実施内容の詳細 〇〇展示会に出展し、来場するバイヤーと商談を行うとともに現地ニーズを探る。また、展示会後に〇〇輸入業者を訪問し、〇〇〇〇製品を売り込む。 <展示会の概要> ・主催者：〇〇 ・会場：〇〇コンベンションセンター ・会期：令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日 ・出展対象品目 食品、飲料、〇〇 ・来場者数 〇〇〇〇人、出展者数 〇〇社	実施した取組み内容はすべて記載してください。記載のない取組みの経費は補助対象になりません。
(3) 現地渡航者・渡航期間 渡航者①：まつなみ卸株式会社 代表取締役 松波 太郎 渡航期間 令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日 渡航者②：株式会社おきたま製造 海外営業部長 〇〇 〇〇 渡航期間 令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日	渡航期間は、事業所所在地を出発した日から戻って来た日までとしてください。
(4) 事業の成果 バイヤーから〇〇や〇〇といった反応があった。特に〇〇製品は、多くの引き合いがあり、見積もり依頼が入ったことから、商談を継続していく。 商談件数 〇件、商談成立件数 〇件、商談成立額 〇〇〇円	事業の成果はできるだけ詳細に記載してください。事業計画で設定した数値目標に対する実績も記載してください。
(5) 評価及び要因分析 〇〇については、〇〇という成果が得られたが、〇〇の課題も見えてきた。	良かった点、悪かった点など、分析した内容を具体的に記載してください。
(6) 事業終了後の活動方針 見積もり依頼があった製品については、引き続き商談を継続し、取引成立に繋げる。また、現地では〇〇のニーズがあることがわかったので、商品改良や開発に活かしていく。今回の結果を踏まえ、今後は〇〇に取組んでいく。	今後の海外展開に対する考えや取組みの方向性等について記載してください。

4者以上で申請する場合は、適宜列を追加してください。

2 補助事業のスケジュール（実績）

実施時期	実施内容		
	事業者①名称 まつなみ卸株式会社	事業者②名称 株式会社おきたま製造	事業者③名称 しょうない
令和〇年 〇月〇日	〇〇展示会の出展申込み	同左	同左
令和〇年 〇月～〇月	展示会出展準備	同左	同左
令和〇年 〇月〇日	事業所所在地出発 都内ホテル前泊		渡航期間（事業所所在地を出発した日から戻って来た日）がわかるように記載してください。 前後泊や乗り継ぎによる滞在がある場合は記載してください。
令和〇年 〇月〇日	〇〇空港出発（J〇便） 〇〇空港到着 〇〇市内宿泊	事業所所在地出発 〇〇空港出発（J〇便） 〇〇空港到着 〇〇市内宿泊	
令和〇年 〇月〇日	展示会会場準備 〇〇市内宿泊	同左	
令和〇年 〇月〇日	展示会 〇〇市内宿泊	同左	
令和〇年 〇月〇日	展示会 〇〇市内宿泊	同左	
令和〇年 〇月〇日	展示会 〇〇市内宿泊	同左	
令和〇年 〇月〇日	〇〇会社と商談 〇〇市内宿泊	〇〇空港出発（J〇便） 〇〇空港到着 事業所所在地到着	
令和7年 〇月〇日	〇〇空港出発（J〇便） 〇〇空港到着 都内ホテル後泊		1（2）事業実施内容の詳細に記載した取組み内容がスケジュールでも確認できるようにしてください。
令和7年 〇月〇日	事業所所在地到着		
令和7年 〇月	商談フォローアップ	同左	同左
令和7年 〇月	精算・支払い	同左	同左
令和7年 〇月〇日	事業完了	事業完了	事業完了

3 海外販路開拓に取り組んだ県産品の内容

事業者①名称	まつなみ卸株式会社	
製品名	製造事業者名・ 製造施設所在地	製品の概要
〇〇〇	もがみ製造株式会社 新庄市〇〇11-11	□□□□を使用した××

事業者②名称	株式会社おきたま製造	
製品名	製造事業者名・ 製造施設所在地	製品の概要
〇〇〇	株式会社おきたま製造南陽工場 南陽市△△町2-2	□□□□を使用した××

事業者③名称	しょうない	
製品名	製造事業者名・ 製造施設所在地	製品の概要
〇〇〇	しょうない 三川町〇〇1-1	□□□□を使用した××

補助金精算額計算書

事業者名称	経費区分	(A) 補助対象経費 支出額(税抜)	(B) (A) × 1/2 (千円未満切捨)	(C) 補助基準額	(D) 補助金基本額 (B) 又は (C) のい ずれか低い額	(E) 補助金既交付 決定額	(F) 補助金所要額 (D) 又は (E) のい ずれか低い額	経費内訳
事業者① まつなみ卸 株式会社	旅費	250,000円	そのほか補助対象事業者ごとに 補助対象経費の合計額の2分の 1までとします。2分の1を超 えた部分は補助対象外となりま す。(手引き5ページ)	500,000円	500,000円	500,000円	500,000円	航空券代170,000円、宿泊費30,000円、 交通費30,000円、前後泊費20,000円
	出展料	150,000円						〇〇〇出展料150,000円
	賃借料	円						
	通訳費	300,000円						通訳費1日100,000円×3日
	輸送費	50,000円						海外輸送費50,000円
	その他	300,000円						出展サポート委託料300,000円
	計	1,050,000円						525,000円
事業者② 株式会社お きたま製造	旅費	230,000円	/	500,000円	490,000円	500,000円	490,000円	航空券代170,000円、宿泊費30,000円、 交通費30,000円
	出展料	150,000円						〇〇〇出展料150,000円
	賃借料	円						
	通訳費	300,000円						通訳費1日100,000円×3日
	輸送費	円						
	その他	300,000円						出展サポート委託料300,000円
	計	980,000円						490,000円
事業者③ しょうない	旅費	円	この金額が実績報告額となります。 5者以上でグループを構成する場 合、1グループあたり2,500,000円 が上限となります。	500,000円	200,000円	200,000円	200,000円	
	出展料	150,000円						〇〇〇出展料150,000円
	賃借料	円						
	通訳費	円						
	輸送費	50,000円						海外輸送費50,000円
	その他	200,000円						出展サポート委託料300,000円のうち 200,000円
	計	400,000円						200,000円
合計		2,430,000円	1,215,000円	/	1,190,000円	1,200,000円	1,190,000円	

そのほか補助対象事業者ごとに  
補助対象経費の合計額の2分の  
1までとします。2分の1を超  
えた部分は補助対象外となりま  
す。(手引き5ページ)

(A) 欄に入力している金額と  
経費内訳の合計額は必ず一致  
するようにしてください。

交付決定額を入力してください。

実績額が交付決定額を下回っ  
た場合は、実績額が最終的な  
交付額となります。

この金額が実績報告額となります。  
5者以上でグループを構成する場  
合、1グループあたり2,500,000円  
が上限となります。

その他が2分の1を超える  
場合は、このように記載し、  
(A) 欄には2分の1までの金  
額を入力してください。

(様式4)

事業者ごとに作成してください。

## 実績書類確認書

商号又は名称 : まつなみ卸株式会社

代表者役職・氏名 : 代表取締役 松波 太郎

山形県県産品輸出緊急対策事業費補助金の実績報告にあたり、以下の書類が揃っていることを確認しました。

代表以外の事業者は代表以外の欄に☑

※確認した書類については、「書類チェック」欄に☑してください。書類に不足の場合は、補助金を支払うことができません。

書類が揃っている場合は☑してください。	書類チェック	
	代表	代表以外
①実績報告書（規則別記様式第2号）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②事業実績書（別記様式第8号）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③補助金精算額計算書（別記様式第9号）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④実績書類確認書（様式4）※この様式	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤出展申込書、発注書、契約書などの写し	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥請求書の写し	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦銀行振込依頼書、引き落とし通帳、領収書などの写し	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧航空券の半券※航空券代がある場合のみ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨海外の現地交通費の領収書の写し※現地交通費がある場合のみ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑩インボイス又はパッキングリストの写し※輸送費がある場合のみ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

日付は記入日を記載してください。

令和7年8月1日

山形県知事 氏 名 殿

申請者 住 所 山形市松波二丁目8-1  
氏名又は名称 まつなみ卸株式会社  
代表者氏名 代表取締役 松波 太郎

申請者 住 所 米沢市〇〇町1-1  
氏名又は名称 株式会社おきたま製造  
代表者氏名 代表取締役 置賜 次郎

4者以上で申請する場合は、適宜行を追加してください。

申請者 住 所 三川町〇〇1-1  
氏名又は名称 しょうない  
代表者氏名 代表 庄内 花子

計画変更のみで補助金の金額に変更がない場合は「及び補助金変更交付」は削除してください。

山形県県産品輸出緊急対策事業計画変更承認及び補助金変更交付申請書

令和〇年〇月〇日付け〇〇〇第〇〇号で補助金の交付決定の通知があった標記補助事業について、下記のとおり事業計画を変更し、補助金400,000円の変更交付を受けたいので、山形県補助金等の適正化に関する規則第7条第1項第1号の規定により承認されるよう、関係書類を添付して申請する。

交付決定通知書の右上の日付と文書番号(例：県産貿第1号)を記載してください。

記

計画変更のみで補助金の金額に変更がない場合は「、補助金 〇〇〇 円の変更交付を受け」は削除してください。

- 1 変更の理由  
〇〇〇〇により、事業計画を変更する必要が生じたため。
- 2 変更の内容  
渡航予定者の変更
- 3 補助金変更交付申請額 (補助金の額に変更がある場合)  
既 交 付 決 定 額 金 500,000円(A)  
今 回 変 更 増 減 額 金 Δ100,000円(B)  
変 更 交 付 申 請 額 金 400,000円(A)+(B)

(注) 添付書類のうち、別記様式第1号及び第2号については、変更前と変更後とを容易に比較対照できるように変更部分を二段書きとし、変更前を括弧書きで上段に記載すること。また、その他の添付書類については、交付申請書に添付したもののうち、変更があったものに限り添付すること。(申請時以降変更のない場合は省略できる。)



日付は記入日を記載してください。

令和7年9月1日

山形県知事 吉村 美栄子 殿

申請者 住 所 山形市松波二丁目8-1  
氏名又は名称 まつなみ卸株式会社  
代表者氏名 代表取締役 松波 太郎

申請者 住 所 米沢市〇〇町1-1  
氏名又は名称 株式会社おきたま製造  
代表者氏名 代表取締役 置賜 次郎

申請者 住 所 三川町〇〇1-1  
氏名又は名称 しょうない  
代表者氏名 代表 庄内 花子

4者以上で申請する場合は、  
適宜行を追加してください。

山形県県産品輸出緊急対策事業中止（廃止）承認申請書

令和〇年〇月〇日付け〇〇〇第〇〇号で補助金の交付決定の通知があった標記補助事業について、下記のとおり中止（廃止）したいので、山形県補助金等の適正化に関する規則第7条第1項第1号の規定により承認されるよう申請する。

交付決定通知書の右上の日付と文書番号  
(例：県産貿第1号)を記載してください。記

1 中止（廃止）の理由

〇〇〇により、展示会に参加することが困難となったため、補助事業を廃止するもの。

2 中止（廃止）の時期

令和〇年〇月〇日

(様式5)

事業者ごとに作成してください。

令和7年10月1日

日付は記入日を記載してください。

山形県知事 殿

補助事業者

住所又は所在地 山形市松波二丁目8-1

商号又は名称 まつなみ卸株式会社

代表者職氏名 代表取締役 松波 太郎

(連絡担当者職氏名)〇〇課長 〇〇 〇〇

山形県県産品輸出緊急対策事業費補助金社名(所在地)等変更届出書

このたび、令和〇年〇月〇日付け〇〇〇第〇〇号をもって交付を受けた標記補助事業について、下記事項を変更しましたので届け出いたします。

交付決定通知書の右上の日付と文書番号  
(例：県産貿第1号)を記載してください。記

- 変更事項 補助事業者所在地
- 変更前 山形市松波二丁目8-1
- 変更後 山形市〇〇△丁目〇-〇

(注)事前に県の担当者に連絡し、変更後ただちに提出してください。